

2026 年 07 月 15 日

若鶴酒造と富山エアポート、パートナーシップ協定を締結

— 富山の歴史・文化・産業資源を活かした高付加価値旅行・産業観光コンテンツの創出へ —

若鶴酒造株式会社/三郎丸蒸留所(本社:富山県砺波市、代表取締役社長:稲垣 貴彦、以下:若鶴酒造)と株式会社富山エアポート(本社:富山県富山市、代表取締役社長:岡田 信一郎、以下:富山エアポート)は、富山の風土と歴史に育まれた産業・文化・食・自然などの地域資源を活用し、高付加価値旅行及び産業観光コンテンツの創出に向けたパートナーシップ協定を締結したことをお知らせいたします。



■背景

富山の風土と歴史に育まれた産業、文化、食及び自然などの地域資源を活用し、地域ならではの価値ある体験を創出することは、持続可能な地域づくり及び地域ブランドの向上において重要な意義を有します。また、こうした地域資源を磨き上げ、高付加価値旅行及び産業観光コンテンツとして発信していくことは、国内外から人、知恵及び投資を呼び込む交流の創出につながるものです。

若鶴酒造は 1862 年創業、160 年以上の歴史を誇る富山を代表する酒蔵であり、三郎丸蒸留所として全国的にも注目を集めるクラフトウイスキーの製造にも取り組んでいます。こうした歴史・文化・技術・製品が持つ深い魅力は、国内外の経営者層・文化人・旅行者に向けた高付加価値コンテンツとして大きなポテンシャルを有しています。

富山エアポートは、2026 年 4 月より民営化された富山空港の運営会社として「空港の発展は地域の発展から」という理念のもと、旅行事業「富山スカイトラベル」を展開し、空港を起点とした地方創生を推進しています。

■本協定の目的

本協定は、若鶴酒造が有する歴史、文化、技術、製品及び事業活動等の魅力と、富山エアポートが「富山スカイトラベル」の名称で展開する旅行事業を組み合わせ、高付加価値旅行及び産業観光コンテンツの創出に向けて連携し、交流人口の拡大、地域価値の向上及び富山県の持続的な発展に寄与することを目的としています。

■主な連携内容

本協定に基づき、両社は以下の取り組みを推進します。

- ◎高付加価値旅行商品の企画・造成・販売に向けた連携
- ◎経営者層、後継者、起業家、投資家、専門家、文化人その他の高付加価値旅行者を対象とした視察・研修プログラムの企画・実施
- ◎産業観光コンテンツの企画・開発・磨き上げ
- ◎富山県の産業、文化、食、観光その他の地域資源の魅力発信
- ◎国内外からの誘客促進及び交流人口の拡大
- ◎地域人材の育成及び地域活性化に資する取組
- ◎富山空港を起点としたヘリコプター・エアモビリティ等次世代交通を活用した高付加価値旅行・産業観光コンテンツの調査・検討・企画

■具体的な取組

- ◎若鶴酒造/三郎丸蒸留所の施設・技術・製品及び事業活動等を活用した視察・見学プログラムの造成
- ◎事業承継、経営革新、ブランド構築、地域活性化等をテーマとした研修・セミナーの企画・実施
- ◎富山県内の産業・文化・観光等の地域資源と連携した周遊型コンテンツの造成
- ◎国内外に向けた共同プロモーション及び情報発信
- ◎富山空港を起点とし、ヘリコプター・エアモビリティ等次世代交通と若鶴酒造の施設・製品・技術・歴史・文化資源を組み合わせた高付加価値ツアーの可能性調査・企画検討

■今後の展望

両社は、本協定に基づく連携を通じ、若鶴酒造が長年にわたって培ってきた歴史・文化・技術の深みと、富山エアポートの旅行事業「富山スカイトラベル」が持つ企画力・誘客力を掛け合わせることで、富山ならではの高付加価値体験を国内外に届けてまいります。

また、将来的には富山空港を起点としたヘリコプターやエアモビリティ等の次世代交通と組み合わせた革新的な高付加価値ツアーの実現も視野に入れながら、交流人口の拡大と地域ブランドの向上に向けて取り組んでまいります。

■経営者コメント

●若鶴酒造株式会社 代表取締役社長 稲垣 貴彦

若鶴酒造は160年以上の歴史の中で、富山の自然・風土・文化と共に歩んでまいりました。私どもが積み重ねてきた酒造りや蒸留の技術、歴史的な施設や製品の背景にある物語は、単なる観光コンテンツを超えた、深い体験価値を持つと確信しています。富山エアポート様との協定を通じて、こうした若鶴酒造ならではの魅力を国内外の高付加価値旅行者に届け、富山の地域ブランド向上と持続的な発展に貢献できることを大変うれしく思います。

●株式会社富山エアポート 代表取締役社長 岡田 信一郎

空港を起点とした高付加価値旅行と産業観光を推進するうえで、若鶴酒造様が有する歴史・文化・技術の深みは、他にはない圧倒的なコンテンツ力を持っています。160年以上の歴史を誇る酒蔵や三郎丸蒸留所が持つ魅力を、「富山スカイトラベル」の旅行商品として磨

き上げ、国内外からの経営者層・文化人・旅行者を富山へ誘致してまいります。本協定が、富山の地域価値を世界に発信する力強い一歩となることを確信しています。

■若鶴酒造株式会社/三郎丸蒸留所について

<https://www.wakatsuru.co.jp/saburomaru/>

1862 年創業。富山県砺波市を拠点とする老舗酒蔵。日本酒「苗加屋」の製造・販売のほか、三郎丸蒸留所にてクラフトウイスキーの製造にも取り組み、国内外で高い評価を得ています。歴史的建造物と先進的な蒸留技術が共存する施設は、産業観光コンテンツとしても世界から注目を集めています。

代 表 者：代表取締役社長 稲垣 貴彦

所 在 地：富山県砺波市三郎丸 208

事業内容：日本酒・ウイスキー等の製造・販売、三郎丸蒸留所の運営



■株式会社富山エアポートについて <https://www.toyama-airport.co.jp/>

2026 年 4 月より民営化された富山空港の運営会社。「空港の発展は地域の発展から」という理念のもと、空港を核とした地方創生を推進しています。航空ネットワークの維持・拡充に加え、旅行事業「富山スカイトラベル」を通じた観光・産業振興や、空港 DX を活用した運営の高度化に取り組んでいます。

代 表 者：代表取締役社長 岡田 信一郎

所 在 地：富山県富山市秋ヶ島 30 番地

事業内容：富山空港の運営・管理、空港関連サービスの提供

■本件に関するお問い合わせ先

若鶴酒造株式会社 広報

担当：上田・長田

TEL：0763-32-3032

Email：saburomaru-press@wakatsuru.jp

株式会社 富山エアポート 営業グループ

担当：村岡

TEL：076-495-3101

Email：travel@tyap.co.jp